

優勝選手たち歓喜の声！！

鈴木祐輔



素直に嬉しくほっとしています。優勝は何回味わってもいいものだししみじみ思いました。大会中は試合には出ていなかったけど、ロッカールームで「祐輔を国立へ」ってみんなが言ったのを聞いて、僕も早くケガを治さないという気持ちになりましたし、みんなの気持ちがあったからこそ今日僕がピッチに立てたので感謝したいです。

小林 亮



良い所も悪い所も出た試合でした。前半のゴールラッシュはうらさしく良かったです。失点の仕方は残念。祐輔なしでは今年の駒大は語れなかったし、やっぱりキャプテンなんでキャプテンマーク付けて一緒にピッチで終わりたいという思いが強かったです。今年3冠できなくて後輩には3冠という義務があるので、頑張ってもらいたいです。

中後雅喜



前半から攻撃陣が決めるところで決めてくれたし、それが今年を通してできていなかったんで、勝てる試合も勝てないというのがあったので、みんな最後にムードがあってよかったと思います。今年はリーグ戦が獲れなかったし、去年のインカレも逃していたので、そういう面で決勝ではモチベーションの差が大きかったのかなと思います。

中嶋祐太



最高です。前半ゴールラッシュできてほぼ決定したかなっていうのが大きかったと思う。チームを引っ張ってくれた祐輔と優勝を分かちあえて良かったです。新チームには伝統ある最高のチームをまた成長させていって欲しいと思う。

関 光博



最高のかたちでシーズンを終え、最高のかたちで4年間を終えられるのは嬉しいし、みんなと、仲間と一緒にやれたことが嬉しいっていうか、誇りに思える仲間だと思います。本日に優勝できてよかったです。

鈴木亮平



個人賞も嬉しいですけど、4年生が最後にインカレに特別な思いをかけてたし、有終の美を飾れたのが一番嬉しいです。特に中後さん達にはサッカーに関して、いつも相談に乗ってもらっていたので嬉しいです。

原 一樹



優勝はほんとに気持ちよくて、4年生にはお疲れ様と言いたいです。チームが勝つことを最優先にしたし、チャンスがあったら自分も取れたらいいなって思っていました。みんなで頑張って優勝できたことが一番です。4年生を最高のかたちで送り出すというのが、インカレの目標に掲げていたので、達成できたことは誇れることだと思います。

各賞受賞者

駒大が独占！！

MVP 中後雅喜(4年)



大学サッカーの顔と言っても過言ではない中後。今大会でも輝きを見せてくれた

- ベストGK 太 洋一 (4年)
- ベストDF 小林 亮 (4年)
- ベストMF 鈴木 亮平 (3年)
- ベストFW 赤嶺 真吾 (3年)



右から優秀選手に輝いた太、小林亮、鈴木亮、赤嶺。太、鈴木亮は駒大入部後、嬉しい個人初タイトルとなった

決勝までの軌跡

難なく予選リーグ突破

今年度最大の目標であった「関東大学リーグ3連覇」が最終節を前に潰れてしまい、続けてキャプテン鈴木祐の怪我によりインカレへの士気が不安視されていたが、蓋を開けてみると11得点0失点、3戦全勝の好成績で難なく予選リーグ1位突破を決める。

勝負強さ発揮の決勝T

駒大は筑波、福岡、桃山、阪南大など強豪ひしめく決勝ブロックに。

決勝T1回戦、手堅い守りをベースにカウンターサッカーを仕掛ける阪南大との対戦となった。前半風下で劣勢に立たされるもエース赤嶺のゴールで先制するも終了間際に追いつかれる。後半は風を味方につけ鈴木亮、原のゴールで競り勝ち、準々決勝に駒を進めた。

大臣杯決勝と同じ顔合わせとなった準々決勝対桃学大戦は、29分インカレ好調の宮崎が先制ゴールを決めると、一進一退の戦いになるが、きっちりとゴールに鍵をかけた駒大が勝利した。

悲願の決勝の前に立ちふさがるは筑波大。大物ルーキー平山の加入によりリーグ戦では話題もタイトルも持っていかれた感があったが、インカレ決勝への意欲は駒大の方が上だった。

開始早々、相手GKのミスによりラッキーなゴールを得ると、34分には鈴木亮が倒されPK。これを中後が決め前半を2-0で折り返す。

後半、あとながない筑波大は猛攻を仕掛ける。しかし、GK太を中心とした守備陣が耐えしのぎ、筑波大への1年越しのリベンジを決めると共に2年連続聖地国立への切符を手にした。



予選リーグ1節 対東院大0-4



予選リーグ2節 対亜 大0-4



予選リーグ3節 対高知大0-3



決勝T準決勝 対筑波大0-2



決勝T準々決勝 対桃学大0-2



決勝T1回戦 対阪南大0-1

OBからも祝福の声

深井正樹 (現・鹿島)

4年生が最後の大会ということあって、気持ちが入っていましたね。立命館もあきらめずに最後までやりました。決勝にふさわしいゲームだったと思います。これから4年生はそれぞれ色々な道に進んでいくとは思いますが、各々の道で頑張ってくださいと思います。

巻誠一郎 (現・市原)

久々の優勝でした。良かったです。ちゃんと駒大のサッカーが受け継がれてますね。駒大OBとして誇りに思いました。太は最上級生としての自覚が出て、安定感も増して良い選手になったと思います。中後も確実に成長してチームの中心として大学サッカー界を背負って立ってますね。亮は即戦力としていけると思っています。同じ千葉のチームで負けられないです。赤嶺も能力的には俺より高いと思います。頑張ってください。

田中信成 (現・ホンダFC)

感動した！良い刺激になった。気持ちすごく伝わってきた特に四年生から！！



立命大は準優勝になったものの、並居る強豪を倒し勝ち進み、最後まで諦めずに駒大に喰らいついた姿は見習うべきものがあった。